

平成25年3月²⁹~~27~~日

熊本市長 幸山 政史 様

住所 熊本市北区
団体名 うえき自然塾
代表者（職名）塾長（氏名）野中 利

熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成24年9月27日付け指令（市協）第57号により、平成24年度熊本市市民公益活動支援助成金の交付を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名 子ども達に自然環境を大切に作る心やたくましく生きる力を育成する親子野外体験活動

2 助成事業の実施期間

平成24年10月1日～^{平成}25年3月31日

3 助成事業の内容

平成24年10月から平成25年3月まで、毎月（1月を除く）1回の主催行事とその前後の打ち合わせや準備作業等を実施。

なお、各行事については、別紙「うえき自然塾便り」を参照下さい。

4 事業の成果

うえき自然塾がスタートして6年になり、私たち主催者側も各行事の運営をスムーズに展開できるようになってきた。

ボランティアスタッフも徐々に増えつつある。参加者もリピーターに加えて新たな参加者もあり、各活動に対する取組も積極的になってきた。

活動中のこどもの笑顔や家族の満足した様子が私たちの励みになっている。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式17号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

平成24年度	
事業名	子ども達に自然環境を大切にする心やたくましく生きる力を育成する親子野外体験活動
目的	里山の自然の中で、食べることも遊ぶこともすべて手作りで活動することを通して、自然の豊かさや友達との友情の大切さ、日本の伝統文化のすばらしさなどを体得させる。
事業期間	平成24年10月～平成25年3月
具体的な事業内容	1 10月行事「栗ひろいと飯盒炊飯」 (1) 実施日 平成24年10月7日(日) (2) 活動内容 栗ひろいをして、その栗を使って飯盒で栗ご飯を炊く マイお椀やお皿、お箸も作る (3) 10月3日、5人、4日、3人で炊けきりその他の準備作業 (4) 事前にかまどや刈払い機のコードを購入 (5) 活動の様子；飯盒での栗ご飯炊きでは、はじめ苦勞していたが、できあがったらおいしく皆大喜び。 2 11月行事「手作りピザはいかが」 (1) 実施日 平成24年11月25日(日) (2) 活動内容 ピザの生地づくりから成形までスタッフの指導で行い、焼き上げは石窯を使ってスタッフで。平行して大人と一部のこどもで竹とマコモの穂を使って陣地づくり。 (3) 11月24日、6人で準備作業 (4) 事前にはかり、ピザプレート、包丁、まな板、唐鍬などを購入 (5) 活動の様子；大人も子どもも、ピザを生地から作り上げていくことに懸命に取り組む。作って満足、食べてまた満足。マコモの陣地にも入って笑顔。 3 12月行事「ミニ門松づくり」 (1) 実施日 平成24年12月23日(日) (2) 活動内容 うえき自然塾恒例の行事でこれまでも数回実施している。大きな孟宗竹に小さな竹を3本切って結束バンドで固定し、周りに松竹梅を添えて白砂で化粧する。最近はユニークなミニ門松も。 お昼は、猪汁に舌鼓。 (3) 12月18日、5人で準備作業 (4) 作業用に刈払い機の刃、竹鋸、小刀などを購入する (5) 活動の様子；竹が太く切るのに一苦勞。スタッフのお手伝いでどうか。この日は寒く、猪汁が好評。子ども達は元気。 4 2月行事「はな炭づくり」 (1) 実施日 平成25年2月17日(日)

	(2) 活動内容 大きな缶に炭にしたいもの（松かさ、ミカン、ツバキの花など）と籾殻を入れて飯盒炊飯の要領で1時間ほど魅し焼きにする。お昼は猪汁と石窯で焼いた焼き芋。 (3) 2月16日、7人で準備作業 (4) 今回できあがったうえき自然塾のリーフレットを配布 (5) 活動の様子；蒸し焼きの加減が難しく、焼きすぎたり、焼き足りなかったりあったが、なかには芸術作品？も。子ども達は焼き芋と猪汁が好評であった。 5 3月行事 「ナン作ってみませんか」 (1) 実施日 平成25年3月24日（日） (2) 活動内容 うえき自然塾では初めての試み。ピザと同様生地づくりから行い、熟成したら思い思いに成形し、石窯で焼き上げカレーをつけて食べる。食後、竹笛づくりも。 (3) 3月18日、6人で準備作業 (4) 急遽ナンづくりのため不足しているボウル、麺棒、クッキングシート、メジャーカップ、計量スプーン、ザルなどを購入 (5) 活動の様子；思い思いの形のナンに歓声が。生地づくりで、うまくまとまらない子どももいて、スタッフの協力でどうにか。それでも焼き上がれば皆満足。竹笛づくりも好評。みんなでカエルの歌を合奏。 6 その他 (1) 田原小学校ウォークラリー（11月12日）に協力。参加者128人に焼き芋を提供する (2) 3月25日マコモ田んぼの田おこしを依頼する。
活動場所	うえき自然塾（熊本市北区植木町田原小校区）
期待される効果	うえき自然塾がスタートして6年、私たちの活動も地域に認知され、運営もスムーズにできるようになってきた。また、自然とのふれあいの中で、里山の自然の持つ豊かさ、美しさ、楽しさを具体的に体感できることや様々な体験活動を工夫することで、リピーターに加えて新規の参加者も増加しつつある。今後、地域との連携を深めるなど更なる広がりを求めている。 また、私たちの活動に共感するボランティアスタッフも少しずつではあるが増加傾向にある。 この活動は、子どもだけでなく大人の生き方をも豊かにし、ひいては地域づくりや社会づくりに貢献できると信じている。

平成25年3月29日

事業収支決算書

項 目		金 額 (円)	内 訳	
収 入	自己資金	54,100	行事の参加費（主催行事のみ） 5 回分（大人192人+こども99人=271人） 参加費大人200円～300円、こども100円～200円、3歳未満0円 ※会員と非会員で参加費は異なる。ピザの時は参加費100円増	
		49,355	自己資金より	
	熊本市市民公益活動支援助成金	150,000	当該事業に対する助成希望額	
	その他の補助金・助成金	0		
	寄付金・協賛金	0		
	その他	0		
	合計	253,455		
支 出	助成対象経費	報償費	25,000	準備作業等謝金（6回実施、のべ25人分 1,000円×25）
		役務費	8,160	通信費 7,360円（4回分の行事案内文郵送料） 印刷費（4回分の行事案内文印刷）800円 ※10月分は9月に済み
			6,520	損害保険料（10月～3月分）
			12,550	トイレ汲み取り量 2,550円 耕耘機賃借料 10,000円
		備品費・消耗品費	146,320	鋸、刈払い刃、小刀、かまど、包丁 まな板、ボウル、はかり、唐鍬、ピザプレート、刈払いコード、他
			44,625	リーフフレット印刷費（500部）
		小計	243,175	
	助成対象外経費	飲食費	10,280	準備作業時の弁当代 準備作業4回分、のべ18人分の弁当と飲み物代
		小計	10,280	
		合計	253,455	